



三浦市議会だより

第 114 号
平成26年(2014年)2月1日
編集：議会だより編集委員会
発行：三浦市議会
〒238-0298
神奈川県三浦市城山町1番1号
☎ 046(882)1111内線462・463



三浦海岸の河津桜で、ひと足早い春の訪れを感じてみませんか

「三浦海岸桜まつり」開催期間：平成26年2月15日～3月16日（開花状況によっては期間延長有り）
※写真は昨年の様子（平成24年度みうら観光写真コンクール最優秀賞受賞作品）

第4回定例会

公共施設の指定管理者決まる

成人用肺炎球菌ワクチン接種の国指定を求める意見書を提出

定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
12月2日	月	本会議	会期の決定、一般質問
3日	火	本会議	一般質問
4日	水	本会議	一般質問、議案の審議（説明・委員会付託）、 請願の審議（紹介議員の説明・委員会付託）
5日	木	総務経済常任委員会	議案・請願・陳情の審査
6日	金	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
10日	火	財政問題等特別委員会	三浦市の財政問題等に関する審査
13日	金	本会議	議案の審議（総務経済・都市厚生の各委員長報告・ 採決）、意見書案、閉会中継続審査申し出、報告

平成二十五年第四回定例会は、十二月二日から十三日まで十二日間を会期として開かれました。今定例会では、指定管理者の指定等の二十九議案を審議しました。

また、最終日には、陳情の審査に伴い提出された意見書一件を可決し、国の関係機関に送付しました。

〈議会だより第114号の内容〉

定例会の経過と概要	1面
常任委員会の審査	2面
請願・陳情	3面
一般質問	3～6面
議会インターネット中継	6面
議会基本条例策定等特別委員会	7面
姉妹都市交流・行政視察報告	7面
可決した意見書	8面
声明を公表	8面
次回定例会の予定	8面
議案等の審議結果	8面

請願・陳情の審査

◎新聞への消費税軽減税率適用を求める請願書
趣旨 本請願は、消費税引き上げに際し、新聞への軽減税率の導入を求める意見書を国に提出することを求めています。
(審査結果 閉会中継続審査)

◎陳情書(神奈川県公安委員会の所轄ならびに同委員等の任命がより適正に執行されることを促す意見書を神奈川県知事に提出することを求める)
趣旨 本陳情は、神奈川県知事による、神奈川県公安委員会の所轄ならびに同委員等の任命が、より適正に執行されることを促す意見書を同知事へ提出することを求めています。
(審査結果 審議未了)

◎平成二十六年における重度障害者医療費助成制度継続についての陳情書
趣旨 本陳情は、障害児者や透析者が負担なく医療を受けられるよう、平成二十六年度も引き続き重度障害者医療費助成を行うことを求めています。
(審査結果 了承できるもの)

◎平成二十六年における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援についての陳情書
趣旨 本陳情は、市の平成二十六年予算において、移動困難者に見合った福祉助成施策、送迎支援を行うことを求めています。
(審査結果 了承できるもの)

◎陳情書(肺炎球菌ワクチンの接種を国の指定予防接種にするよう意見書の提出を求める)
趣旨 本陳情は、高齢者の健康及び社会貢献の増進のため、肺炎球菌ワクチンの接種を国の指定予防接種とすることを求める意見書を国に提出することを求めています。
(審査結果 了承できるもの)

◎年金の物価スライド特例水準解消による二・五%削減と引き続くマクロ経済スライドによる年金の削減等に反対する意見書の提出を求める陳情書
趣旨 本陳情は、年金制度に関し、物価スライド特例水準解消の二・五%削減を中止すること等を求める意見書を国に提出することを求めています。
(審査結果 閉会中継続審査)

◎県保健福祉事務所の支所化の中止を求める陳情書
趣旨 本陳情は、平成二十六年四月に予定されている神奈川県保健福祉事務所の支所化を中止することを求める意見書を県に提出することを求めています。
(審査結果 閉会中継続審査)

※なお、総務経済常任委員会と都市厚生常任委員会で継続審査中の陳情各一件は、いずれも引き続き継続審査となりました。

一般質問 ~質問と答弁の要旨~

一般質問とは、市政全般にわたって報告や説明を求めたり、疑問をたずねることをいいます。今定例会では、13人の議員が市政運営について市側の考えをたずねました。

市民への説明責任は
ごみの減量化、情報システム
フォーラムみうら 寺田 一樹

【質問】二町谷埋立地の土地売買契約が解除となり、平成二十五年度予算で収入として見込んでいた約二十億円が歳入欠陥となった。
【質問】現場での取り組みは、本市のごみ減量のための行動指針「ごみダイエット大作戦」では、一般ごみに含まれる水分率の目標値を五〇%以下としている。
【質問】目標達成のために、ごみ処理の現場で行っている取り組みについて伺う。

【市長】市民生活への影響を考慮して、市民にきちんと経過を説明しなければならぬと考えている。市民に直接説明する場は設けていないが、機会あるごとに説明をしている。

【都市場環境部長】ごみ収集作業においては、水分を多く含むごみ袋を破袋して水分率の低下に努めていくことである。
【市長】市民生活への影響を考慮して、市民にきちんと経過を説明しなければならぬと考えている。

特定秘密保護法
全国学力調査、健康づくり
日本共産党 立本 眞須美

【質問】特定秘密保護法は、国民の知る権利を侵害する法案である。
【質問】特定秘密保護法は、国民の知る権利を侵害する法案である。かつて日本では、治安維持法により国民の目、耳、口を塞ぎ、結果として戦争に至った。特定秘密保護法は日本の進路を危うくするものだと思うが、市長の考えは。

【市長】特定秘密保護法の成立が戦争につながるというものはあつてはならないし、国民が望むものではないと思う。政府としての考えを持つべきである。

学校別成績の公表は
【質問】文部科学省は、全国学力・学習状況調査の学校別成績や平均正答率について、教育委員会の判断で公表を可能とする方針を固めた。
【質問】三浦市教育委員会では、学力調査の結果公表について、どのような考えを持っているのか。

【教育部長】これまで教育委員会としては、学校別成績について情報公開請

効率的な運用を
【質問】三浦市ではさまざまな業務に情報システムを導入し、運用に多額の経費を費やしている。市の財政状況が厳しい中であり、経費を削減するために、システムを一元化するなど効率的な運用をするべきではないか。
【市民部長】庁内の情報は、求があつた際には、学校間等での過度な競争につながるおそれがあることから、公表しないという判断をしてきた。今後の公表についても、この考えを基本にしながら検討していきたい。

【市長】健康増進事業は、高齢化率の高い三浦市では、健康づくりの取り組みは大変重要な施策だと考える。現在行っている健康増進の取り組みについてお聞きしたい。

健康増進事業
【質問】高齢化率の高い三浦市では、健康づくりの取り組みは大変重要な施策だと考える。現在行っている健康増進の取り組みについてお聞きしたい。

【保健福祉部長】現在、重点的に行っている事業として



水分率減少のための工夫は



健康増進を目的とした教室

防災・減災対策

健康マイレージ、健康増進策

公明党 藤田 昇

質問 台風等の大規模な風水害に対応するためには、市役所全体での体制づくりが必要である。

しかし、現状では災害に対する意識について、職員間で大きな差があると感じる。市職員の防災意識の改革のため、防災研修等に取り組むべきではないか。

市長 災害に備えた職員体制の確立のため、今年度は、避難所開設をテーマに研修を実施している。今後もさまざまな災害

に対応するため、研修や訓練を計画し、市職員の防災意識の啓発を行いたい。

質問 健康づくりと経済活性化によりポイントがたまり、ポイントを特典に利用できるという健康マイレージの取り組みが注目されている。

市民の健康づくりに加えて地域経済の活性化等にもつなげる施策であり、本市においても健康マイレージの取り組みを行うことはできないか。

市長 市民の健康づくりへの関心を高める視点と

ともに、地域経済の活性化という点からも大変興味深い取り組みだと考えて、先進事例を参考にし、仕組みづくりについて検討をしていきたい。

質問 兵庫県豊岡市では、総合計画に健康づくりの具体的な方策を記載し、市全体で健康まちづくり施策を展開している。

三浦市でも、総合計画に市役所全体で健康施策に取り組む考えを盛り込み、市の重要施策としてほしい。

市長 市民の健康



市職員の防災研修

を増進し、医療費を抑制することは、本市の大きな課題である。現在の総合計画は二〇一六年度までを計画期間としているので、次期総合計画に健康施策を盛り込めるよう検討したい。

二町谷埋立地

三崎高校跡地、地域活性化策

みうら市政会 石川 巧

質問 三浦市では、二町谷埋立地への企業誘致について、企業誘致課と不動産活用課で取り組んでいるが、その役割分担は、今後、より効率的に企業誘致を進めるためには、一つの組織として取り組むことが必要だと考えるが、いかがか。

市長 企業誘致課は企業への営業活動を、不動産活用課は土地売買に関する一連の契約事務を担っている。

現在、各組織が協力し

て企業誘致に取り組んでいるが、今後、組織体制について検討を進める考えである。

質問 三崎高校跡地の利活用のため、(仮称)市民交流拠点整備事業の事業者募集を行った。

今回の募集に対し、事業提案者はいたものの契約には至らなかった。次回募集に向けて、事業内容を精査し、実現可能な募集要項をつくり上げてほしい。

市長 今回、契約に至らなかった提案者へのヒア

リング等も行った上で、募集要項を見直すことを考えており、庁内でも具体的な検討を進めていきたい。

質問 エコノミック・ガイドニングは、庭園をつくるように手間暇をかけて地元企業が成長する環境をつくる地域活性化策である。

エコノミック・ガイドニングの導入は、地元企業に手厚い支援をするという

強いメッセ



二町谷埋立地

外国人観光客の誘致

消防団員確保策、農道の管理

フォーラムみうら 出口 正雄

質問 二〇二〇年に東京でオリンピックが開催されることと決定した。

三浦市にとっても、外国人観光客にきていただく大きなチャンスであり、県や他の自治体等と連携をとり、今から積極的に誘客活動を展開することが必要ではないか。

市長 現在、三浦市が加盟する国際観光をテーマとした協議会で、外国人観光客の誘致に取り組んでいる。また、民間事業者と協

働で外国人向けの旅行商品を開発し、セールスを行っている。今後も県や民間企業などと連携しながら、外国人観光客の誘致に取り組みたい。

質問 本市の消防団は、定員に近い団員が確保されているが、人口減少や高齢化により、確保が難しい時代が来ると予測される。

将来の消防団活動に支障が出ないよう、積極的な施策を行う必要があると考えるが、いかがか。

消防長 消防団員や地縁

による勧誘だけでは、将来的に入団者の確保が困難となる地域が出ることも考えられる。消防本部と各分団に加えて、地元区の協力を得ながら、地域の実情を踏まえた方策等を展開する必要がありと考える。

質問 本市では、農道の維持管理は土木課が行っている。

農業活動に使われる農道の維持管理は農産課に移管したほうが効



外国の旅行会社への営業活動

再生可能エネルギー

ビキニ事件の記録

日本共産党 石橋 むつみ

質問 福島第一原発事故による教訓から、国全体で、原発に頼らず、再生可能エネルギーへの転換を図るべきだと考える。

①以前、県のメガソーラー発電施設の適地に関する調査に対し、三浦市は二町谷埋立地の公共下水道用地の暫定利用を提案したと聞かすが、その後の状況を伺う。

②本市における再生可能エネルギーの利用など、環境への取り組み状況は、

市長 ①公共下水道事業

への着手が決しても貸し付けが可能な五年間を限度に事業者と協議を進めたが、土地の価格や貸付期間の問題から契約には至らなかった。

都市環境部長 ②次期最終処分場に太陽光パネルを設置する計画や、水道事業用地の未利用地を太陽光発電業者に貸し出すことを検討している。

また、今年度、旭小学校の避難所機能の強化を図るため、県の再生可能エネルギー等導入推進基金を活用した事業に着手している。

平成二十六年はビキニ被災六十周年に当たる節目の年だが、『ビキニ事件三浦の記録』を発行した。



風力発電(宮川公園)

補訂版の発行は
質問 昭和二十九年にアメリカが行ったビキニ環礁での水爆実験により、三崎港から出漁していたマグロ船が被災した。

三浦市ではビキニ被災四十周年の際に、その被災経験やマグロ漁業への被害を後世に伝える資料として、『ビキニ事件三浦の記録』を発行した。

平成二十六年はビキニ被災六十周年に当たる節目の年だが、『ビキニ事件三浦の記録』の補訂版を発行することはできないか。

市長 市が補訂版を発行するには、費用面での課題がある。冊子発行の気運が高まり、今後、実行しようという団体が出てきた場合には、市としてもぜひ協力したいと考えている。

今後の市財政は

事業評価の充実、評価必須事業
みうら市政会 石原 正宣

大きな影響がある場合は、早い時期に公表できるようにしたい。

政策部長 「三浦まちづくりプラン」では評価指標の充実を図っているため、数値に違いが生じている。この点については、速やかに市のホームページに加え、掲載したい。

教育長 海洋教育は教育委員会の重要な事業であると認識している。多くの成果を残していることから、点検・評価の対象にすべきであったと考えている。

質問 二町谷の土地売却が不調に終わり、新たな収入が見通せない中、第四次三浦市総合計画「三浦まちづくりプラン」の

質問 理解しやすい報告書に行政評価は、行政

質問 点検・評価の対象

質問 「教育委員会所管事務事業点検・評価報告書」は、教育行政の総括資料として重要なものである。

市長 二町谷の売買契約解除に伴い、新たな財政推計をつくるための準備に入っている。

市長 実施計画の見直しについては、現在、時期や手法を検討している。見直しの結果、実施計画に大

市長 報告書を見ると、東京大学附属臨海実験所との連携により推進している

市長 評価の対象になっていないが、教育

市長 二町谷の売買契約解除に伴い、新たな財政推計をつくるための準備に入っている。

市長 実施計画の見直しについては、現在、時期や手法を検討している。見直しの結果、実施計画に大

市長 報告書を見ると、東京大学附属臨海実験所との連携により推進している

市長 評価の対象になっていないが、教育

市長 二町谷の売買契約解除に伴い、新たな財政推計をつくるための準備に入っている。

市長 実施計画の見直しについては、現在、時期や手法を検討している。見直しの結果、実施計画に大

市長 報告書を見ると、東京大学附属臨海実験所との連携により推進している

市長 評価の対象になっていないが、教育

市長 二町谷の売買契約解除に伴い、新たな財政推計をつくるための準備に入っている。

市長 実施計画の見直しについては、現在、時期や手法を検討している。見直しの結果、実施計画に大

市長 報告書を見ると、東京大学附属臨海実験所との連携により推進している

市長 評価の対象になっていないが、教育

三浦市の公共下水道

将来を見据えた整備を
フォーラムみうら 北川 年一

質問 公共下水道の東部処理区は供用開始から十五年ほどが経過した。

質問 人口減少への対応

質問 公共下水道以外での処理

質問 今後の人口減少を見据えた場合、不要な施設をつくらないという意

市長 三浦市では、公共下水道の区域を東部と西

市長 全国的に、人口減少に対応した下水道整備

市長 公共

市長 公共

市長 三浦市では、公共下水道の区域を東部と西

市長 全国的に、人口減少に対応した下水道整備

市長 公共

市長 公共

市長 三浦市では、公共下水道の区域を東部と西

市長 全国的に、人口減少に対応した下水道整備

市長 公共

市長 公共

市長 三浦市では、公共下水道の区域を東部と西

市長 全国的に、人口減少に対応した下水道整備

市長 公共

市長 公共

市長 三浦市では、公共下水道の区域を東部と西

市長 全国的に、人口減少に対応した下水道整備

市長 公共

市長 公共



水環境の保全を



三浦市役所

契約解除を教訓に

名向崎緑地、三崎中学校跡地
日本共産党 小林 直樹

質問 二町谷埋立地については、平成二十五年七月に土地売買契約が成立したものの、契約保証金が納入されないまま、九月に契約解除をするに至った。

市長 今回の契約を踏まえ、契約保証金の納入時期を見直すことが必要だと考

市長 今回の件を教訓と

市長 二町谷埋立地については、平成二十五年七月に土地売買契約が成立したものの、契約保証金が納入されないまま、九月に契約解除をするに至った。

市長 今回の契約を踏まえ、契約保証金の納入時期を見直すことが必要だと考

市長 今回の件を教訓と

市長 二町谷埋立地については、平成二十五年七月に土地売買契約が成立したものの、契約保証金が納入されないまま、九月に契約解除をするに至った。

市長 今回の契約を踏まえ、契約保証金の納入時期を見直すことが必要だと考

市長 今回の件を教訓と

市長 二町谷埋立地については、平成二十五年七月に土地売買契約が成立したものの、契約保証金が納入されないまま、九月に契約解除をするに至った。

市長 今回の契約を踏まえ、契約保証金の納入時期を見直すことが必要だと考

市長 今回の件を教訓と

市長 二町谷埋立地については、平成二十五年七月に土地売買契約が成立したものの、契約保証金が納入されないまま、九月に契約解除をするに至った。

市長 今回の契約を踏まえ、契約保証金の納入時期を見直すことが必要だと考

市長 今回の件を教訓と

市長 二町谷埋立地については、平成二十五年七月に土地売買契約が成立したものの、契約保証金が納入されないまま、九月に契約解除をするに至った。

市長 今回の契約を踏まえ、契約保証金の納入時期を見直すことが必要だと考

市長 今回の件を教訓と

市長 二町谷埋立地については、平成二十五年七月に土地売買契約が成立したものの、契約保証金が納入されないまま、九月に契約解除をするに至った。

市長 今回の契約を踏まえ、契約保証金の納入時期を見直すことが必要だと考

市長 今回の件を教訓と

市長 二町谷埋立地については、平成二十五年七月に土地売買契約が成立したものの、契約保証金が納入されないまま、九月に契約解除をするに至った。

市長 今回の契約を踏まえ、契約保証金の納入時期を見直すことが必要だと考

市長 今回の件を教訓と

西海岸線の早期整備を

小網代の森、ごみの不法投棄
みうら市政会 出口 眞琴

質問 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。

市長 三浦市は半島の先端に位置するため、産業振興、人口増加を図るには幹線道路の整備が不可欠である。



小網代の森



油壺の名向崎

税収を上げる都市構造

風致地区、公共施設の配置
フォーラムみうら 松原 敬司

質問 これまで県の条例で定められていた風致地区が市の制度に変更された。現在、三浦市では風致地区の見直しを進めているが、税収を上げる都市構造をつくるという立場で取り組んでほしい。

市長 風致地区の中で、既存の生活者あるいは営業を守るためには、建て替えや増改築ができる仕組みが必要だと考えるが、市の考えは。

都市環境部長 現在の県条例でも、地域の実情等に経済活性化のために三浦市の財政運営において重要なことは、財産収入を上げる基本的立場、方針を確立することであり、この視点から公共施設の配置を考えなければならぬ。

市役所を市の中心部に 移転することや三崎中学校の跡地をどうするかという議論をする場合は、市を運営する財産あるいは税収を上げる施設として土地を活用するといふ視点を持つべきである。

により建て替えることができる仕組みが用意されている。風致地区内の居住者が安心して暮らしていけるような建て替え制度については、今後、市の条例制定に向けても生かしていきたい。

また、行政は、この議論を始める種地とするため、三中跡地などの土地の整備を、五、六年の中で果たす必要があると考えるが、どうか。

市長 三崎中学校跡地と城山地区の市有地の活用は非常に重要な検討課題であり、時間をかけた検討



三崎中学校

保健福祉事務所の再編

中学校統合、防災訓練
みうら市政会 神田 眞弓

質問 神奈川県の保健福祉事務所が再編されるとの報道があったが、三崎保健福祉事務所はどうなるのか。

現在の合同庁舎はアクセスもよく、子ども課の各種乳幼児健診、発達フォロー教室などが行われている。保健所の再編は、これらに影響しないのか。

市長 横須賀三浦圏域では、平成二十六年四月から鎌倉を本所、三崎を支所とする計画がある。

三崎保健福祉事務所が

支所となった場合でも、合同庁舎としての機能は今ままでおりなので、子ども課が行う検診などは引き続き実施できる。

質問 スクールバス運行は三崎中学校と上原中学校が統合されるが、遠方から通う生徒のことを十分考えて通学手段の確保をしてほしい。

スクールバスの運行については、京急バスとの協議次第との答弁があったが、協議の経過は。

教育部長 京急バス本社と協議を進めてきた中で、実際にどの程度の生

は、実際にどの程度の生

後継者対策事業の拡大

財源対策、児童の減少
みうら市政会 草間 道治

質問 農業後継者対策事業は、一定の成果が出ており、今年度は二度のイベントを行った。

市長 農業後継者対策事業は、市が直接的な予算を講じない中でも実行委員会ですべて行っているが、大変効果的な事業だと思う。

政策部長 予算編成に向けた財源対策については、検討班会議を経て協議・決定し、取り組むべき歳入増加策及び歳出削減策を庁内に通知した。

教育長 剣崎小学校の児童数の減少

能性も検討していただくよう相談したい。

質問 本市は、長引く景気の低迷や人口減少に伴う市税収入の減少に加えて、二町谷理立地の売買契約解除の影響による財源不足の状況がある。

来年度の予算編成に向けた、財源対策検討委員会での検討状況を伺う。

このような中、剣崎小学区の四区長名で教育委員会に、児童・生徒の減少問題に対する嘆願書が提出されたが、教育委員会としての対応は。

やすい対策は少なくなってきたが、財政健全化に向けて全庁的に取り組みたい。



剣崎小学校



11月に行われた防災訓練の様子

議会インターネット中継

～12月から試験配信を始めました～

三浦市議会では、平成25年12月からインターネットを利用した議会中継の試験配信を始めました。

議会中継は、USTREAM（ユーストリーム）社の映像配信サービスを利用した本会議の生中継及び録画映像を配信するものです。

視聴に当たっては、三浦市議会トップページの「議会インターネット中継」をクリックし、視聴方法や注意事項をご確認ください。

また、本会議の日程や一般質問の項目などの情報も、三浦市議会のホームページからごらんいただけます。

三浦市議会トップページ

本会議の映像

議会基本条例策定等 特別委員会 ~審査の概要~

平成25年11月から12月までの委員会活動を報告します。
また、条例(素案)についての意見募集と市民説明会の結果は左記のとおりとなりました。

議員への説明会(十一月十日)

につながる課題が見え、成果があったと思う。
・条例素案に対する意見がもっと欲しかった。

○条例素案、運用基準案の修正について
・市民からいただいた意見や、法制担当の意見を参考に修正を加えることとする。

○今後のスケジュールについて
・議会基本条例の制定に伴い必要となる運用基準や会議規則の改正等は、議会運営委員会が中心に議論を行う。

◆委員会の概要や会議録は、三浦市ホームページ(市議会のページ)からご覧になれます。
次の委員会の開催日時は、決定し次第、市議会のページでお知らせします。ぜひ傍聴にお越しください。

十一月十一日の審査

○市民説明会、市民意見募集の総括について
・市民説明会では、開催日程の検討など、今後

◆市民意見の募集

平成二十五年十月一日から三十一日に行った意見募集の結果概要は、次のとおりです。
○意見等の受付件数 十三件

○主な意見
・議会報告会は、開催要項を定めて市民に提案すべき。
・市民と議会の懇談会を開いて、対話をするように努めてほしい。
・議会図書室の利用者については、「一般の者の利用」から「市民等の利用」に表現を改めるべきではないか。

皆さんからの ご意見



ありがとうございました

○主な意見
・議会報告会は、主宰者や開催時の責任の所在を明確にしてはどうか。
・今回の市民説明会も含めて、議会からのアピールが少ないと思う。

◇皆さんからのご意見と、それに対する回答は、後日、市役所や議会ホームページで公表いたします。

姉妹都市交流。 行政視察報告

三浦市議会では、本年度、長野県須坂市議会との姉妹都市交流と、総務経済、都市厚生二常任委員会による行政視察を行いました。それぞれの概要は次のとおりです。

姉妹都市交流・研修

姉妹都市である長野県須坂市の市議会議員とは、四年に一度ずつ、お互いの市を訪問し合い、親交を深めています。
今回は十一月に本市の全議員が須坂市議会を訪問し、交流及び研修を行いました。

十月に宮城県気仙沼市を訪問し、気仙沼市魚市場についての研修及び視察を行いました。
研修では、まず東日本大震災での魚市場の被害状況と復興に関して、震災時に発生した地盤沈下や、市場の応急復旧による水揚げ等について説明を受けました。

総務経済常任委員会

十月に宮城県気仙沼市を訪問し、気仙沼市職員の内もと市場内を見学するとともに、市内の復興状況を視察しました。

研修会では、須坂市議会の議会改革の取り組み状況を中心に、議会活動に関する市民への報告会の開催等について説明を受けました。
また、三浦市議会からは、現在策定中の議会基本条例に関して概要説明を行いました。

また、魚市場の高度衛生管理基本計画に関しては、環境に配慮しながら市場の衛生管理をするため、

都市厚生常任委員会

十月に、鳥根県雲南市及び出雲市を訪問し、教育に関する取り組みについて視察を行いました。
雲南市では、子供たちの将来の夢や希望を育み、勤労観や職業観を育てるキャリア教育の推進に取り組んでいることから、推進のための全体構想や現在実施している事業の内容などについて説明を受けました。

十月に、鳥根県雲南市及び出雲市を訪問し、教育に関する取り組みについて視察を行いました。
雲南市では、子供たちの将来の夢や希望を育み、勤労観や職業観を育てるキャリア教育の推進に取り組んでいることから、推進のための全体構想や現在実施している事業の内容などについて説明を受けました。



出雲市では、教育委員会が学校教育に関する事務に専念できる体制づくりを行うなど、教育委員会改革に取り組んでいることから、改革に至った経緯や、改革による成果等について説明を受けました。



請願書・陳情書の提出方法

☆請願書・陳情書は、どなたでも提出することができます。
☆請願は、一人以上の紹介議員が必要となりますが、陳情は紹介議員の必要はありません。
☆書式等は、整理の都合上、次の例にならってください。
・用紙はA4版を使用し、横書きとしてください。
・趣旨は簡潔書きにするなど簡潔明瞭に書いてください。
・内容が幾つかにわたる場合(道路問題と学校問題など)は、内容ごとに別の請願(陳情)としてください。

・請願(陳情)者が複数の場合は、代表者を決めてください。
・署名簿がある場合は添付してください。(コピーは不可。請願書への署名者は押印が必要です。)
☆請願(陳情)者は、希望する場合、委員会に出席して趣旨説明をすることができます。

☆請願・陳情は、市議会定例会で審査されます。提出期限は議会日より、ホームページでご確認ください。
☆請願(陳情)者の氏名などは、会議録等で一般に公開されますので、あらかじめご了承ください。
☆詳しくは議会事務局までお問い合わせください。
(電話八八二一一一 内線四六二)

(請願書の表紙)

〇〇〇〇についての請願書
紹介議員 〇〇〇〇 印印
〇〇〇〇 印印
(署名または記名押印)

(請願書・陳情書の本文)

〇〇〇〇についての請願(陳情)書
請願(陳情)の趣旨
請願(陳情)の理由
平成 年 月 日
三浦市議会議長 様
住所 〇〇〇〇 印
氏名 〇〇〇〇 印
(法人の場合は名称、代表者氏名)

議会を傍聴しませんか

平成26年第1回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月 日	曜日	会 議 名 等
2月20日	木	招集告示
24日	月	議会運営委員会(日程・審議方法等決定)
27日	木	本会議(施政方針)
28日	金	本会議(一般質問)
3月3日	月	本会議(一般質問)
4日	火	本会議(一般質問)
5日	水	総務経済常任委員会
6日	木	都市厚生常任委員会
10日	月	予算審査特別委員会
11日	火	
12日	水	
14日	金	
17日	月	
18日	火	議会基本条例策定等特別委員会 財政問題等特別委員会
24日	月	本会議(委員長報告・採決)

※請願・陳情の提出期限は2月21日(金)です。

- ◆三浦市議会の本会議及び委員会は公開されていますので、自由に傍聴することができます。
傍聴を希望する方は、市役所本館4階の受付で、住所、氏名、年齢を記入してください。
- ◆三浦市議会では、「市民に開かれた議会」の実現に向けた取り組みの一環として、ユーストリームを活用した本会議の試験配信を開始しました。(関連記事6面)
- ◆お問い合わせは議会事務局へ
電話 046-882-1111 内線462・463

可決した意見書(概要)

成人用肺炎球菌ワクチンの接種を国の指定予防接種とすることを求める意見書

我が国の疾病による死因のうち、肺炎は今や、がん、心疾患に次ぐ第3位となり、その死亡者の多くが高齢者である。

肺炎を引き起す病原菌の多くは肺炎球菌であり、肺炎球菌ワクチンの接種により予防や軽症化ができることが明らかとなっている。

地方自治体における医療費の予算は高齢化の進展に伴い大きな問題となっており、一刻も早く高齢者に対する肺炎球菌ワクチンの接種を国指定の定期接種へ移行することが必要である。

よって、国においては、多くの高齢者の健康を守るため、成人用肺炎球菌ワクチンの接種を、予防接種法上の定期接種に位置づけるよう強く求める。

〈提出先〉内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣

市議会が声明を発表

三浦市議会は、平成25年12月16日に二町谷埋立地内で発生した米軍ヘリコプター不時着事故に関し、12月17日に声明を発表しました。その概要は次のとおりです。

二町谷埋立地に在日米海軍厚木基地のヘリコプターが不時着し横転した。二町谷埋立地の近くには、住宅地やマグロ加工場などがあり、一つ間違えば大惨事になっていた。

不時着したヘリコプターは、横須賀基地を母港とする原子力空母ジョージ・ワシントンの艦載機で、空母の入港時は厚木基地と横須賀基地の間を頻繁に飛行していると言われている。これが事実ならば、三浦市の上空も飛行している可能性が高く、今後、このような事故が再び起こることが危惧される。

三浦市議会は、市民の生命と安全を守る立場から、事故原因を徹底究明し、二度とこのような事故が起きないように求めるとともに、強く抗議するものである。

本会議での議案等の審議結果

〈全員賛成で議決した議案〉

【議案】

- 第52号 専決処分の承認を求めることについて
- 第53号 三浦市債権管理条例
- 第54号 三浦市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 第55号 三浦市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例
- 第56号 三浦市社会教育委員条例の一部を改正する条例
- 第57号 三浦市営住宅条例の一部を改正する条例
- 第61号 字の区域の変更について
- 第62号 指定管理者の指定について(三浦市火葬場)
- 第63号 指定管理者の指定について(新港海業センター)
- 第64号 指定管理者の指定について(三浦市油壺駐車場)
- 第65号 指定管理者の指定について(三浦市民ホール)
- 第66号 指定管理者の指定について(三浦市立上宮田児童会館)
- 第67号 指定管理者の指定について(三浦市老人福祉保健センター)
- 第68号 指定管理者の指定について(三浦市地域福祉センター)

- 第69号 指定管理者の指定について(三浦市三崎口駅第1自転車等駐車場ほか)
- 第70号 指定管理者の指定の変更について(三浦市勤労市民センター)
- 第71号 指定管理者の指定の変更について(三浦市漁村センター)
- 第72号 指定管理者の指定の変更について(三浦市高齢者ふれあいセンター)
- 第73号 平成25年度三浦市一般会計補正予算(第5号)
- 第75号 平成25年度三浦市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
- 第76号 平成25年度三浦市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 第77号 平成25年度三浦市市場事業特別会計補正予算(第1号)
- 第78号 平成25年度三浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 第79号 平成25年度三浦市病院事業会計補正予算(第2号)
- 第80号 平成25年度三浦市水道事業会計補正予算(第1号)

【意見書案】

- 第7号 成人用肺炎球菌ワクチンの接種を国の指定予防接種とすることを求める意見書

〈賛否が分かれた議案〉 ○賛成 ●反対

番 号	件 名	審議結果	みうら市政会							フォーラムみうら				日本共産党			公明党
			神田真弓	石川巧	岩野匡史	出口真琴	草間道治	中谷博厚	石原正宣	寺田一樹	出口正雄	松原敬司	北川年一	石橋むつみ	立本真須美	小林直樹	藤田昇
【議案】 第58号	三浦市立児童館条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	※議長は表決に加わらない	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第59号	三浦市三崎水産物地方卸売市場条例の一部を改正する条例	〃	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第60号	三浦市立病院診療費その他の費用徴収条例等の一部を改正する条例	〃	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第74号	平成25年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○